

# 延長生(学部5年生以上)となる皆さんへ

今回の成績発表の結果、所定年限以上在学することとなった場合、以下の事項に注意してください。来年度の学費等は以下のとおりとなります。学費等口座振替通知書は、6月下旬(前期請求分)・11月下旬(後期請求分)に郵送されますので、学費支払者へお伝えください。

なお、不明な点がある場合は、早めに学部事務所に相談してください。

## 1. 2009年度学費について

引落日 前期分：7月1日 後期分：12月1日

入学年度	費目	前期	後期
97年度以降の 入学者	授業料	373,500	単位料 <sup>1</sup> =
	施設費	72,500	年間の登録単位数 <sup>2</sup> × 14,870円
	学生読書室図書費	250	250
	学会会費	750	750
	学生健康増進互助会費	1,500	1,500
	合計	448,500	単位料 + 2,500

1 :

単位料計算の詳細は以下のとおりになります。

単位料 =

年間登録単位数 ×  $\{ \frac{1}{2}(\text{新4年生の年間授業料の } 373,500 \text{円}) + \frac{1}{2}(\text{新4年生の年間施設費の } 72,500 \text{円}) \} \times \frac{1}{30}$

二重線部分の計算で10円未満の端数が生ずる時は1円の位を四捨五入

単位料が新4年生の年間授業料および施設費の合計額の1/2(446,000円)を超える場合は、単位料は新4年生の年間授業料および施設費の合計額の1/2(446,000円)を徴収します。

2 : 年間登録単位数とは新年度に行われる科目登録において発展科目も含む1年間に登録した単位数(前期+後期)を基に算出されます(卒業必要単位数や取得単位数ではありません)。

単位料計算に算入しない例外科目：教職課程科目、図書館司書・学校図書館司書教諭課程科目など

- 9月卒業生は、前期分のみ徴収します。
- 過去にTSA(CESA)・ISA・ダブルイグリの各プログラムに参加した学生は、上記の計算により学費を徴収します。
- 過去に交換留学・私費留学・休学した学生は「実質正規延長生」となり、扱いが異なりますので、裏面(次ページ)を確認してください。

## 2. 延長生の休学・留学(学籍異動)について

延長生が休学・留学(学籍異動)をした場合の学費の取り扱いは、1~4年生のそれと異なる場合があります。休学・留学を申請される方は必ず事前に学部事務所に相談してください。

## 3. 9月卒業制度について

政治経済学部では、9月卒業制度を設けています(入学年度の学部要項も必ず確認してください)。裏面(次ページ)に詳細がありますので、熟読の上、申し込みの手続きを行なってください。

### 【重要なお知らせ：2010年度から延長生の学費計算方法が変わります】

\* 前学期終了時点での卒業必要単位数に対する不足単位数により、以下のとおり算出される学費額を学期ごとに徴収します。

卒業に必要な単位の 不足単位数	授業料	施設費	図書費・ 学会会費	学生健康 増進互助会費
4単位以下	新4年生の学期所定額の50%	新4年生の 学期所定額	新4年生の 学期所定額	学期所定額
5単位以上20単位以下	新4年生の学期所定額の70%			
21単位以上	新4年生の学期所定額			

## 過去に留学・休学した者の学費等について

2005年度以前入学者で、在学中に留学(TSA(CESA)・ISA・ダブルイグリの各プログラム参加者は除く)休学した者は、5年次は実質正規の延長生となり、学費等の扱いは以下のとおりとなります。

《例》 2005年入学者の場合

学年は在籍年数

TSA(CESA)・ISA・ダブルイグリの各プログラム参加者(実質延長生)の学費は表面を参照してください。

交換留学(留学先で修得した単位が単位認定により認定された学生のみ4~4.5年間での卒業が可能)

2009年3月卒業 (4年間で卒業)	通常の学費等のみ
2009年9月卒業 (4.5年間で卒業)	新4年生の前期分の学費等
2010年3月卒業	新4年生の年間学費等(校友会費を除く)

私費留学(留学先で修得した単位が単位認定により認定された学生のみ4~4.5年間での卒業が可能)

2009年3月卒業 (4年間で卒業)	通常の学費等 + <b>留学期間中に免除された授業料および施設費相当額</b>
2009年9月卒業 (4.5年間で卒業)	1年間の留学: 新4年生の前期分の学費等 + <b>留学期間中に免除された授業料および施設費相当額半年分</b> 半期留学: 新4年生の前期分の学費等
2010年3月卒業	新4年生の年間学費等(校友会費を除く)

休学

2009年9月卒業	新4年生の前期分の学費等
2010年3月卒業	新4年生の年間学費等(校友会費を除く)

## 9月卒業制度について

【対象】

- (1) 3月に卒業必要所定単位数に20単位以内の不足があるために卒業できなかった者で、下記の～によって、不足単位を充足できる者。

前年度に履修した通年の学科目の内、不合格または受験しなかった科目(同一教員)を引き続き履修し、試験に合格して卒業必要所定の単位を取得したとき。

前期で終了する学科目を履修し、試験に合格して卒業必要所定の単位を取得したとき。

- (2) 半期の休学・留学をして、卒業必要単位数に20単位以内の不足のある者で、前期で終了する学科目を履修し、試験に合格することによって、卒業必要所定単位数を充足できる者。

- (3) 4年生の後期より1年間留学し、帰国後の単位認定の結果、卒業必要単位数を満たし、かつ留学年数を在学年数に加算して9月卒業を希望する申請があった者。

この場合申込みは留学前の5月に済ませること。9月卒業が可能になった場合、私費留学の場合は、留学期間中免除された授業料および施設費相当額の半年分を支払うことが必要となります(上記「過去に留学・休学した者の学費等について」を参照のこと)。

- (4) 4年生の後期終了時点から半年間留学して、帰国後の単位認定の結果、卒業必要単位数を満たし、かつ9月卒業を希望する申請があった者。

この場合申込みは留学前の5月に済ませること。

【申込手続】

- ・2009年5月18日(月)~5月29日(金)の間に、Waseda-Netポータルにて申し込み手続きをしてください。申し込みのない者は、9月卒業の対象とならないので注意してください。
- ・科目登録の際、抽選等により条件を満たせなかった場合は9月卒業の申し込みはできません。